

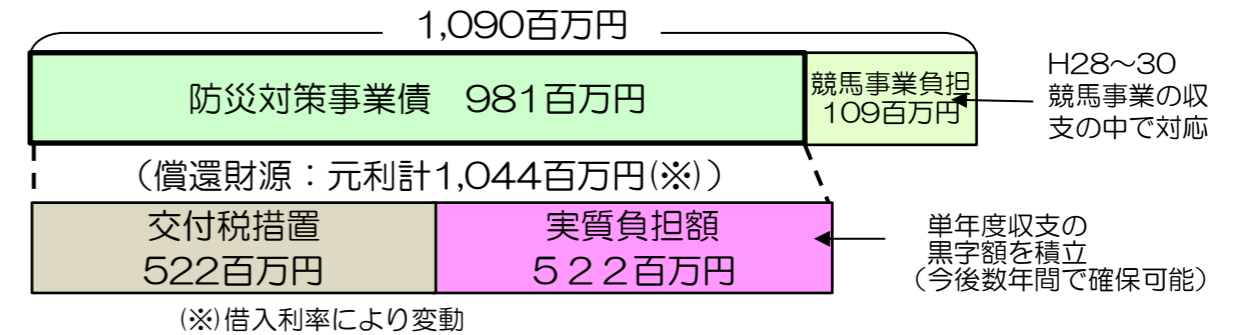
今後の収支予測

1. 収支見込について

- (1) 平成27年度は、本場売得額に関しては、自場発売及び他場発売は下落が続いているものの、在宅投票は大きく伸びている。また、場外発売（業務協力金）に関しては、他の地方競馬の場外発売が減となる一方で、JRAについては、金沢競馬でのGⅡ・GⅢ競走の発売日を拡大し、JRAが開催する全ての重賞競走を発売したことにより増となっている。その結果、歳入全体では、昨年度を上回っており、単年度収支は174百万円の黒字となる見込みである。
- (2) 平成28年度については、在宅投票は一定の伸びが見込まれることから、平成27年度を上回る歳入が確保される見通しである。なお、歳出については、開催経費を増額する。

2. 耐震改修工事について

- (1) 単年度の負担を平準化するため、交付税措置のある有利な起債（防災対策事業債）を活用する。
- (2) 確実な起債の償還を担保するため、新たに「基金」も設置し、毎年度の黒字額を積立て、償還財源の実質負担額522百万円（元利償還金の2分の1相当）を確保する。



3. 平成28年度の競馬事業について

当面は、黒字基調で推移すると見込まれることから、耐震改修工事に係る償還に必要な財源は3年程度で確保できる見込みであり、耐震改修を実施しても、税金を投入する事態には陥らない見通しである。

しかし、収益の柱となる自場発売が引き続き減少傾向にあることから、毎年、次年度の実施について検証する必要がある。

(単位：百万円)

項 目		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	備 考	
歳 入	① 本場売得額	11,693	12,356	12,915	12,915	12,915	開催日数 78日→81日	
	内 訳	自場発売	3,351	3,238	3,137	2,917	2,713	△7%/年 (H22→H27増減率平均 [金沢])
		他場発売	2,662	2,591	2,414	2,221	2,043	△8%/年 (H22→H27増減率平均 [金沢])
		在宅投票	5,680	6,527	7,364	7,777	8,159	H28 10%/年 (H22→H27増減率平均 [金沢]) H29以降 5%/年
	② 場外発売 業務協力金	605	600	569	539	512		
	内 訳	地方競馬	548	521	490	460	433	△6%/年 (H22→H27増減率平均 [金沢])
		JRA	57	79	79	79	79	
③ その他収入	177	177	181	181	181	入場料、地方競馬全国協会補助金など		
④ 地方債	-	-	27	630	324	防災対策事業債		
小 計 ㉗=①+②+③+④		12,475	13,133	13,692	14,265	13,932		
歳 出	⑤ 販売手数料	1,063	1,154	1,226	1,246	1,265	販売額×10~16%	
	⑥ 払戻金・開催経費等	11,326	11,805	12,241	12,241	12,241		
	⑦ 耐震改修費	-	-	30	700	360	H28 実施設計、H29~30 耐震改修工事	
小 計 ㉘=⑤+⑥+⑦		12,389	12,959	13,497	14,187	13,866		
単 年 度 収 支 ㉙=㉗-㉘		86	174	195	78	66		

単 年 度 収 支 の 累 計 額 ※	86	260	455	533	599
---------------------	----	-----	-----	-----	-----

※ 単年度収支の累計額とは別に、基金を有している。 平成26年度末残高：約 25.4億円